

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床関係総論1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	問診ハンドブック、2年次宮本先生の鍼実技資料				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	安齋 勉	実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
<b>学習目的</b>					
患者様に満足度が高い灸頭鍼法の応用編を学ぶ。臨床活動でよく遭遇する「腰痛」「腰下肢痛」「五十肩」「頸肩腕痛」「膝関節痛」の病態について学び、鍼灸適応であるか否かの鑑別法や必要な理学検査のやり方、機序を学び、理解し、習得する。問診する際に必要な医療面接の基礎知識とカルテ記載に必要な事項を詳しく学ぶ。					
<b>到達目標</b>					
①基礎技術確認を毎回確認する。鍼・灸両方とも各グループで行う。②病態の理解を深めさせ、各疾患の検査法を学ぶ。③医療面接の際に重要な事項、患者からの情報を的確に得る技法を学ぶ。④カルテ記載の方法を学び、チーム医療の重要な情報の効率の良い共有ができるようなテクニックを学ぶ。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	各回の授業内容に基づき、講義、実技を時間内で効率よく繰り返し行う。教員で用意した資料を基に行い、得られた情報から病態を推論する。理学検査の意義や方法を学ぶ。レントゲン写真を見せながら、クリニックで実際行われている診察法も確認することにより、現場での臨場感が理解させる。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示がある場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	100%	期末試験（筆記試験）		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	今後の授業の進め方	今後の授業の進め方を理解する			
2回	灸頭鍼法（腰部）	灸頭鍼法（腰部）を習得する			
3回	灸頭鍼法（腹部・膝関節部）	灸頭鍼法（腹部・膝関節部）を習得する			
4回	腰痛	腰痛の検査法を理解、習得する			
5回	腰下肢痛	腰下肢痛の検査法を理解、習得する			
6回	膝関節痛	膝関節痛の検査法を理解、習得する			
7回	頸・上肢痛	頸・上肢痛の検査法を理解、習得する			
8回	五十肩	五十肩の検査法を理解、習得する			
9回	チャート復習①	チャート復習をし、病態と合わせて理解する			
10回	チャート復習②	チャート復習をし、病態と合わせて理解する			
11回	医療面接・カルテの書き方①	医療面接を理解する			
12回	医療面接・カルテの書き方②	医療面接・カルテの書き方を理解する			
13回	医療面接・カルテの書き方③	カルテの書き方を理解する			
14回	期末テスト対策	期末テスト対策をする			
15回	反省授業	今季の授業を振り返る			